

米販売動向調査について（全米販）（令和5年9月分）

1. 回答数 49 会員

2. 調査結果概要

Q1：昨年9月と比べた令和5年9月（1か月）の米販売量

「やや増えた」、「増えた」の回答を合わせると4割となる。

Q3：3か月前（令和5年6月）と比べた販売動向

「変わらない」が3割と最も多いが、「やや良くなっている」、「良くなっている」を合わせた回答数が、「やや悪くなっている」、「悪くなっている」を合わせた回答数を上回っており、DI値は「54.1」。

Q5：3か月先（令和5年12月頃）の見通し

「やや悪くなる」、「悪くなる」を合わせた回答数が、「やや良くなる」、「良くなる」の回答を上回っており、DI値は「45.4」。

3. 集計結果

Q1：昨年9月と比べた令和5年9月（1か月）の米販売量

回答者数（会員）					
合計	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った
49	8	12	15	10	4
100.0%	16.3%	24.5%	30.6%	20.4%	8.2%

Q3：3か月前（5年6月）と比べた販売動向

回答者数（会員）					
合計	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
49	5	15	17	7	5
100.0%	10.2%	30.6%	34.7%	14.3%	10.2%

DI値
54.1

（参考）規模別 DI値		
規模A	規模B	規模C
40.6	56.6	56.8

Q5：3か月先（5年12月頃）の見通し

回答者数（会員）					
合計	良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
49	1	15	12	16	5
100.0%	2.0%	30.6%	24.5%	32.7%	10.2%

DI値
45.4

（参考）規模別 DI値		
規模A	規模B	規模C
37.5	43.4	50.0

～主な回答理由～

Q1：現在（5年9月）の米販売量（前年同月との比較）

1. 量販店用は若干デコボコはあるが、販売量は増えている。
2. 極端に良くなったわけではないが、昨年同時期と比較して量販店用、業務用、卸間売買とバランスよく販売量を伸ばしている。
3. 商品によっては古米在庫が切れてしまったものもあり、量販店の売上が減少した。

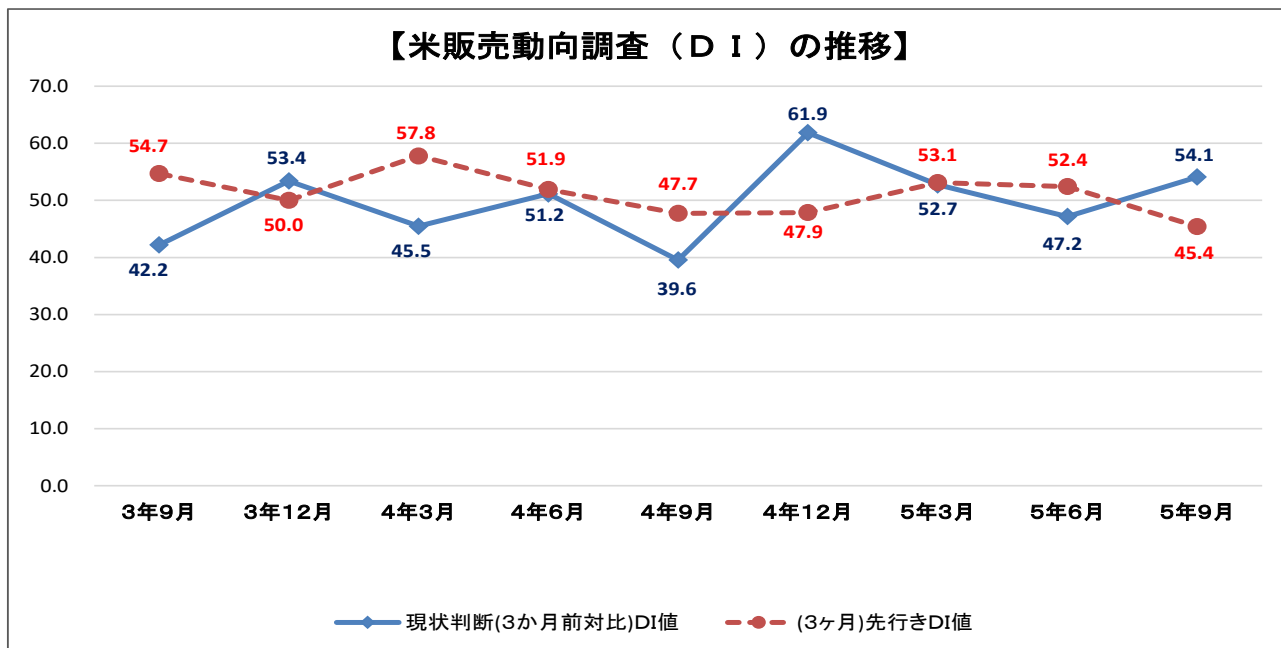
Q3：過去（3か月前）と現在の動き

1. 新米への切替えにより販売価格が上昇したからか、量販店での売れ行きが鈍くなっている。
2. 量販店用の販売量は若干増えている。
3. 家庭用は原料の事情から特売対応をセーブした。

Q5：将来（3か月後）の動き

1. 作況を含む収穫量的にどうかにもよって状況は変化しそう。
2. 精米の値上げにより、量販での買い控えや中食・外食での使用量も減少や、米食メニューの減少などの影響が出てくるのではないかと懸念。
3. 新米の価格上昇に伴い、販売数量や消費の減少に繋がるとみている。

【米販売動向調査（DI）の推移】



Q2：昨年9月と比べた令和5年9月（1か月）の米販売量

<仕向先別>	合計	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った
(小売店向け)		%	%	%	%	%
大手スーパー	100%	8.1	18.9	40.5	27.0	5.4
中小スーパー	100%	8.9	17.8	42.2	24.4	6.7
米穀専門店	100%	7.0	16.3	39.5	20.9	16.3
その他	100%	23.7	10.5	42.1	7.9	15.8
(外食産業向け)						
外食向け	100%	18.2	31.8	47.7	2.3	0.0
中食向け	100%	10.6	29.8	46.8	10.6	2.1
給食向け	100%	0.0	12.8	83.0	2.1	2.1

Q4：3か月前（令和5年6月）と比べた販売動向

<仕向先別>	合計	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている	DI指数
(小売店向け)		%	%	%	%	%	
大手スーパー	100%	5.4	21.6	48.6	18.9	5.4	50.7
中小スーパー	100%	4.4	24.4	44.4	20.0	6.7	50.0
米穀専門店	100%	4.9	12.2	51.2	24.4	7.3	45.7
その他	100%	2.6	21.1	47.4	13.2	15.8	45.4
(外食産業向け)							
外食向け	100%	14.0	41.9	37.2	4.7	2.3	65.1
中食向け	100%	6.3	31.3	52.1	10.4	0.0	58.3
給食向け	100%	2.2	10.9	78.3	4.3	4.3	50.5

Q6：3か月先（令和5年12月頃）の見通し

<仕向先別>	合計	良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる	DI指数
(小売店向け)		%	%	%	%	%	
大手スーパー	100%	0.0	16.7	41.7	33.3	8.3	41.7
中小スーパー	100%	2.2	17.8	42.2	26.7	11.1	43.3
米穀専門店	100%	2.4	14.3	50.0	23.8	9.5	44.0
その他	100%	0.0	23.7	44.7	23.7	7.9	46.1
(外食産業向け)							
外食向け	100%	2.3	34.9	53.5	7.0	2.3	57.0
中食向け	100%	2.1	22.9	62.5	10.4	2.1	53.1
給食向け	100%	0.0	8.7	82.6	8.7	0.0	50.0

*DI (diffusion index) の算出方法：内閣府で発表している「景気ウォッチャー調査」方式を採用した。具体的には、5つの回答選択肢に均等に0～1の評価点を与え、各回答の構成比に対応するそれぞれの評価点を乗じ、それらの合計を指数(%ポイント)としてDI値を算出。それが50の場合は横ばい(現状維持)を示す。0に近づくほど販売が低迷傾向にあることを示し、逆に100に近づくほど販売が好調傾向であることを示す。

(算出例)	良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
評価点 A	1	0.75	0.5	0.25	0
結果(構成比) B	17.8	20.0	20.0	22.2	20
各DI値 C=A×B	17.8	15	10	5.6	0
DI値(合計)	48.4→米販売の動きはほんの少し低迷傾向				